

# 新世界より

## 名曲劇場 名フィル



小泉 和裕(指揮)

京都出身。東京藝大で山田一雄氏に師事。70年民音指揮者コンクール優勝、73年カラヤン国際指揮者コンクール優勝。75年ベルリン・フィル定期演奏会に登場、76年ザルツブルク音楽祭でウィーン・フィルを指揮、他にフランス国立放送管、ミュンヘン・フィル、バイエルン放送響、シカゴ響、ボストン響、トロント響、モントリオール響等に客演。ロイヤル・フィルに定期的に招かれ、チャイコフスキー後期三大交響曲のCDを完成。新日本フィル音楽監督、ウニベグ響音楽監督、東京都響首席指揮者、九響首席指揮者、大阪センチュリー響(現日本センチュリー響)首席指揮者、都響レジデント・コンダクター、日本センチュリー響音楽監督等を歴任。現在名フィル音楽監督、都響終身名誉指揮者、九響音楽監督、仙台フィル首席客演指揮者、神奈川フィル特別客演指揮者。

### 名古屋フィルハーモニー交響楽団

名古屋市を中心に、東海地方を代表するオーケストラとして、地域の音楽界をリードし続けている。その革新的なプログラムや、充実した演奏内容で広く日本中に話題を発信。“名フィル”の愛称で親しまれ、日本のプロ・オーケストラとして確固たる地位を築いている。2016年4月、小泉和裕が音楽監督に就任。他に現在の指揮者陣には、小林研一郎(桂冠指揮者)、モーシェ・アツモン(名誉指揮者)、ティエリー・フィッシャー(名誉客演指揮者)、円光寺雅彦(正指揮者)、川瀬賢太郎(指揮者)が名を連ねている。2017年4月には、第2代コンポーザー・イン・レジデンスに酒井健治が就任。楽団結成は1966年7月。1973年に名古屋市の出捐により財団法人に、2012年に愛知県より認定を受け公益財団法人となる。現在はバラエティに富んだ年間約120回の演奏会を実施。創立から50年を越え、さらなる飛躍を期している。



### 芸術総監督おすすめコメント

オーケストラは生ものです。色々な条件、環境でその状態が変わっていきます。その中でも“音楽監督”の存在は大きく影響します。名フィルは小泉さんというこれ以上望み難い素晴らしい音楽監督を獲得し、現在最高の状態にあります。そして今回、音楽監督・小泉&名フィルというカップリングで劇場にお招き出来る機会を得られたのは本当に嬉しいことです。プログラムも心こもった素晴らしい内容です!名演が約束されたこの公演に皆様是非お越しください!

東海市芸術劇場芸術総監督 安江正也

### 劇場インフォメーション



### 名フィル 0歳からの福祉コンサート

2018年1月23日(火)  
14:00開演

一般 ¥1,500 子ども ¥500 18歳未満

大井剛史(指揮・お話)  
名古屋フィルハーモニー交響楽団

#### プログラム

- A.ハチャトゥリアン:組曲「仮面舞踏会」より「ワルツ」  
～ 楽器紹介コーナー ～
- K.パテルト:映画「バイレーツ・オブ・カリビアン」
- J.シュトラウスII:ポルカ「雷鳴と稲妻」
- J.S.バッハ:G線上のアリア
- L.アンダーソン:シンコペイテッド・クロック
- E.エルガー(シュミット編):行進曲「威風堂々」第1番